



かけこ通信

令和6年度 第9号
令和7年1月15日
島根県立三刀屋高等学校
掛合分校発行(文責:小川)

☆あけておめでとうございます。本年も変わらずご支援いただきますようよろしくお願いいたします。

1年生「要約学習」の講義・演習を行いました

12月12日(木)2・3限の1年生言語文化の授業は、飯南町教育委員の鳥田勝信先生を講師にお迎えして、「要約学習」を行いました。鳥田先生には令和3年度から毎年講義をしていただいています。

「要約学習」とは、生徒の調べ学習の実態、プレゼンの実態を打破するべく、

- ①文章を読みながら図式化(文章を立体的に理解する)し、その図式を見ながら作文する
- ②事前に図式を書き、これを手元に置いて語りかけるようにプレゼンする(話す内容を構造化する)



という、機器に頼らず「素話」で伝える力を伸ばすことを目的で始められました。『相手にわかりやすく伝えるためには、自分のなかできちんと理解しておくことが必要であり、長い文章をただ読み上げて説明するのではなく、多くの情報は図式化して、まずは自分のなかで整理すること、そしてその図式を頭に入れておくことで、用意した紙を見ることなく自分の言葉で簡潔に説明ができるようになる』と、演習をとおしてお話いただきました。

多くの生徒たちが、はじめは要約すること、図式化することに戸惑っていましたが、徐々にコツをつかみ、終いにはポイントを押さえた簡潔でわかりやすいプレゼンをする様子があちこちで見られました。そして、途中途中で鳥田先生が仰る『相手にわかってもらおうと一生懸命伝えれば疲れるものだ』『内容のレベルはいつでもよい、自分の考えを書くことが大事だ』という言葉が生徒たちの背中を後押ししてくださいました。

今回学んだ技法を使って、日頃からアウトプットするところまで意識すると、「図式化名人 + プレゼン名人」に到達できます。この先、いろいろな場面で活用してくれることを期待しています。



3年生個人課題研究(卒業研究)校内成果発表会を行いました



12月19日(木)3年生個人課題研究(卒業研究)校内成果発表会を行いました。これは、普段の学習では得難い自主的な研究活動を通して、自分の考えや意見をまとめることを目的に、昭和44年から現在まで代々続いています。

3年生「総合的な探究の時間」の地域創造学習の一環として、自分の興味・関心のあること、自身の進路希望・将来にかかわることの中からテーマを決め、これまで個人研究に取り組んできました。書籍やインターネット等を使い調べてわかったことや気づいたことから課題を考え、研究の目的を設定し、さらに実験・観察やアンケート、取材などを行いその成果をまとめました。当初はなかなかテーマ設定ができなかったり、研究活動や実験に行き詰ったり、調査が難航したりとそれぞれに苦労がありましたが、発表自体は1・2年生、教職員、地域の方々の前で全員が堂々と立派にできました。これまで培ってきた経験が活かされたものと思います。



3年間の探究活動の集大成として、「交流・発表の掛高」の実践を見ることができました。課題研究に取り組む中で様々な立場の人々との交流があり、今回の発表でそれらを発信し、次の交流へと繋がっていくものもたくさんあると感じました。ただし、3年生個々には失敗やトラブルが生じても次に生かそうと取り組めたか、また合言葉『向き合う。その先に…』Face it. Beyond that…』に対して自分自身に向き合えたか、またその先を見据えることができたかなどぜひ振り返ってほしいものです。1・2年生には、3年生たちが研究に真摯に向き合ったこの姿を、ぜひ受け継いでいってほしいと思います。

ご来場いただきました外部の皆様、研究にご協力いただいた関係機関、関係各所の皆さま、この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。

<研究テーマ一覧>

絵本の魅力について
災害時における外国人対応について
子どもとの関わり方を学ぼう
色がもたらす効果
犬用ケーキを作ろう
米粉を知ってもらおう
心理学を用いて図書館に人を呼び込もう！
アイメイクを研究しよう！
緑茶のおいしい温度を見つけよう
掛合町の一式飾りについて知ろう！

生理中に効く食べ物&体勢
香りがもたらす効果
加工花の魅力
色の塗り方によるイラストの印象の変化
なすを食べられるようになるには
少人数でも野球をしよう
魚をさばき料理できるようになる
図書館の情報を発信しよう～ホームページ作り～
カメムシを近寄らせない
どうしたらホームランを打てるか
筋肉をつける（食べ物や筋トレを意識する）

第2回学校運営協議会を行いました

当日の議事録は [こちら](#) →



12月19日（木）15：00から掛合分校音楽室にて、令和6年度第2回学校運営協議会を行いました。委員の皆様には、3年生の卒業研究発表会に引き続き出席していただきました。

発表会の生徒たちの様子について、『一人ひとりが友人や教員の支えとともに自信をもって取り組んでいた』などコメントをいただきました。また、今年度のこれまでの取組について評価やご質問等をいただき、意見交換では学校運営に関する事、教職員の人事要望に関する事など貴重なご意見をいただくこともできました。たいへん有意義な時間を過ごすことができました。

第3回は3月を予定しております。委員の皆様には引き続きお世話になりますが、よろしくお願いいたします。

3学期始業式を行いました

1月8日（水）3学期始業式を行いました。

18日間の短い冬休みでしたが、穏やかな天気が続く年末年始を過ごせました。しかし、昨日からはその反動か？強風に雪まじりの荒天が続きます。アルバイトに精を出した1・2年生、自動車学校へ通い始めた3年生と、それぞれに慌ただしく、様々な体験をしました。これらの経験を生かして、短いなかでも、たくさんの行事が目白押しの最後3学期を乗り切ってくれることを期待します。

始業式では、校長先生から「一年の計は元旦にあり」と話を切り出されました。1年前の1月1日に石川県能登地方で起こった震災と、「皆さんはこの年末年始にどんなことを思い、あるいは考えながら過ごしましたか？みえないものがみえた、そんな瞬間はありましたか？」と2学期終業式で仰った内容から振り返られました。今年度の合言葉『『向き合う。その先に…』Face it. Beyond that …』にある『Beyond』は最近よく耳にする英単語ですが、それに込められた意味について、いくつかの例示とともに、最後には「新年を迎えた今、改めて今の自分の限界を確認する作業から始めてみませんか？その限界をちょっと超えていこうと繰り返すなかで、“本当の自分”に出会えるのかもしれませんが、簡単なことではありませんが、仲間とともに『Beyond』—『その先に』と考えてもいいですね。1年間の締めくくり、3年間の集大成として、それぞれ3学期を大切に過ごしてもらいたいものです。」と結ばれました。

また午後には、毎年度2回ずつ行っている「掛高基礎力テスト」を受験しました。これは「各教科等における学習の過程を通して得られた知識・技能を生活の場面で活用する力を身につける」「社会の中で必要となる知識と、それを足掛かりに考えを深めていく思考力を身につける」ことを目的に、教職員全員が問題作成を担当し、それぞれの専門分野に関する内容をはじめ、昨今の時事問題にいたるまでの幅広い分野について問う、掛合分校オリジナル



の実力テストです。受験後にはオンラインで各担当者から直接解説がありました。その際に、保健室からインフルエンザが蔓延している現状を危惧し、感染症対策として朝ご飯をしっかりと食べる、睡眠時間をしっかりと確保すること、手洗い・うがい・咳エチケットを徹底することの3点を呼びかけました。



3学期初日から、凜とした、また充実した一日となりました。